

令和5年1月17日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

3年ぶりの開催
市長・教育長と児童の学校給食試食懇談会

1月24日～30日の全国学校給食週間に合わせて、市長と教育長が市内の小学校を訪問し、児童たちと給食を食べて交流する「市長・教育長と児童の学校給食試食懇談会」を実施します。懇談会は、新型コロナウイルス感染症の影響で、2020（R2）、2021（R3）年度は中止となり、3年ぶりの開催。本年度は感染拡大防止の観点から、机は向かい合わせにせず、間隔をあけ、大声での会話は控えて実施します。

全国学校給食週間には、学校給食の意義・役割について児童生徒や教職員、保護者、地域住民などに理解を深めてもらうため、全国で学校給食に関する行事が実施されています。豊川市では例年、記念行事として、給食の意義を考える機会とするため、「市長・教育長と児童の学校給食試食懇談会」を行っています。



（R1年度に実施した時の様子）

記

1 開催日時

令和5年1月27日（金曜日）12時15分から

2 会場

豊川市立千両小学校（石原伸一校長 児童数116名）

6年生（17人）の教室 竹本幸夫市長

2年生（16人）の教室 高本訓久教育長



3 日程

12:15 ~ 12:30	給食準備
12:30 ~	はじめのことば（各学年児童代表） 来賓の紹介 市長・教育長あいさつ 給食週間の話、献立の説明（栄養教諭）
12:40~	「いただきます」 試食（大声での会話を控えて実施）
13:00	「ごちそうさま」
13:00~13:15	市長・教育長と児童の懇談 おわりのことば（各学年児童代表）

4 当日の献立

あおじそ香るガパオライス、とうふとチンゲンサイのスープ煮、麦ごはん、ミニトマト、牛乳、ヨーグルト

「あおじそ香るガパオライス」（菟小学校4年、井戸田明真さん作品）は、今年度の学校給食献立コンクール（※）の最優秀賞作品です。タイ料理のガパオライスを食べやすいように和風にアレンジし、ピーマンが苦手な人でも食べやすいように細かく刻みました。豊川産の青じそを使って香り豊かに仕上げています。

なお、当日の豊川産の食べ物は、ごはん・青じそ・ミニトマト・ピーマン・キャベツです。また、愛知県産の食べ物は、牛乳・もやし・冷凍どうふです。

※ 学校給食献立コンクール

5、6月に市内小中学校を通じて児童生徒に募集。413点の応募があった。

【お問合せ先】

豊川市教育委員会 学校給食課 林・佐藤

TEL:0533-86-7601 E-mail: kyushoku@city.toyokawa.lg.jp